

◆スクリーンショット撮影方法

A-1 スクリーンショット撮影方法

スクリーンショット作成方法 (Windows)

- 1) 入稿用の最終完全データを、作成されたアプリケーションで開きます。
- 2) 全画面表示にして、各種ツールボックスなどでデザインデータが隠れない状態にし、尚且つできるだけ大きく全体が見えるよう倍率を調整してください。
- 3) キーボードの右上あたり(機種によって異なります)にある「Print Screen」というボタンを押すとWindowsのメモリに保存されます。(この時点では音も何もありません。またファイルが生成されているわけでもありません。)
- 4) スタート>プログラム>アクセサリ の中に「ペイント」というアプリケーションがあります。それを起動してください。(Photoshopやその他画像編集ソフトをお持ちであればそれでも構いません。)
- 5) そのアプリケーションの編集メニュー、もしくは右クリックで表示されるサブメニューから「貼り付け」を選択してください。
そのアプリケーションに先程の作業画面がペースト(貼付)されます。
- 6) その画像データに「スクリーンショット表」などの名前をつけ、bmpかjpg形式で保存してください。

スクリーンショット作成方法 (Macintosh)

- 1) 入稿用の最終完全データを、作成されたアプリケーションで開きます。
- 2) 全画面表示にして、各種ツールボックスなどでデザインデータが隠れない状態にし、尚且つできるだけ大きく全体が見えるよう倍率を調整してください。
- 3) キーボードのショートカット(コマンド+シフト+3)を押すと、「バシャ」という音が鳴ります。
※(コマンド+シフト+4)を押すと、カーソルが十字に変わるので、撮りたいところをドラッグして囲むと、その範囲だけを撮ることができます。
- 4) 画像データのファイルが次の通り作成されます。
 - MacOS9.xでは、起動ディスクの第1階層に保存されています。
「スクリーン1」などのpictファイルが作成されます。
 - MacOS10.4以前では、デスクトップに保存されます。
「スクリーン1」などのPDFファイルが作成されます。
 - MacOS10.4以降もデスクトップに保存されます。
「ピクチャ1.png」などのファイルが作成されます。

※両面印刷をご注文の場合などは、レイアウトファイル(スクリーンショット)を表面と裏面の2種類とも添付願います。

(「スクリーン表」、「スクリーン裏」のようなファイル名に変更してください。)